

Ⅱ 調査結果の概要

1 発育状態(身長・体重)

(1) 身長

- ① 前年度との比較(図1)
 - ・男子は、7歳、11歳、14歳、17歳で同じ、5歳、6歳、8歳、9歳、10歳、12歳、15歳、16歳で下回り、他の年齢で上回っている。
 - ・女子は、14歳で同じ、5歳、6歳、7歳、10歳、13歳、16歳で下回り、他の年齢で上回っている。
- ② 全国平均値との比較(図2)
 - ・男子は、7歳で同じ、他の年齢で下回っている。
 - ・女子は、8歳で同じ、他の年齢で下回っている。
- ③ 親の世代(30年前の平成6年度の岡山県数値。以下同じ)との比較(図3)
 - ・男子は、5歳、6歳、8歳、9歳、16歳、17歳で下回り、他の年齢で上回っている。
 - ・女子は、13歳で同じ、5歳、6歳、14歳、16歳、17歳で下回り、他の年齢で上回っている。
- ④ 身長の平均値の推移(図4)

表1 年齢別 身長の平均値(岡山県) (単位:cm)

区 分		令和6年度	令和5年度	差	令和6年度	差	全国	平成6年度	差	
		A	B	A-B	全国(C)	A-C	順位	親の世代(D)	j	
男 子	幼稚園	5歳	110.1	110.6	△ 0.5	110.6	△ 0.5	42	110.3	△ 0.2
		6歳	116.1	116.6	△ 0.5	116.7	△ 0.6	38	116.3	△ 0.2
	小学校	7歳	122.6	122.6	0.0	122.6	0.0	22	121.9	0.7
		8歳	127.9	128.1	△ 0.2	128.5	△ 0.6	43	128.1	△ 0.2
		9歳	133.2	133.5	△ 0.3	134.0	△ 0.8	42	133.4	△ 0.2
		10歳	139.3	139.5	△ 0.2	139.7	△ 0.4	32	139.0	0.3
		11歳	145.6	145.6	0.0	146.0	△ 0.4	34	144.6	1.0
		12歳	153.4	153.5	△ 0.1	154.0	△ 0.6	37	151.3	2.1
	中学校	13歳	160.6	160.4	0.2	161.1	△ 0.5	34	158.9	1.7
		14歳	165.4	165.4	0.0	166.1	△ 0.7	40	164.4	1.0
	高等学校	15歳	167.6	168.3	△ 0.7	168.6	△ 1.0	44	167.3	0.3
		16歳	169.1	169.3	△ 0.2	169.9	△ 0.8	42	169.5	△ 0.4
		17歳	170.0	170.0	0.0	170.8	△ 0.8	41	170.6	△ 0.6
	女 子	幼稚園	5歳	109.5	109.7	△ 0.2	109.6	△ 0.1	28	109.7
6歳			115.4	115.7	△ 0.3	115.8	△ 0.4	35	115.6	△ 0.2
小学校		7歳	121.7	121.8	△ 0.1	121.8	△ 0.1	19	121.3	0.4
		8歳	127.7	127.2	0.5	127.7	0.0	22	127.1	0.6
		9歳	133.9	133.7	0.2	134.1	△ 0.2	23	133.3	0.6
		10歳	140.6	141.3	△ 0.7	141.1	△ 0.5	36	139.3	1.3
		11歳	147.1	146.9	0.2	147.8	△ 0.7	39	146.4	0.7
		12歳	151.7	151.4	0.3	152.3	△ 0.6	42	151.5	0.2
中学校		13歳	154.5	154.6	△ 0.1	155.0	△ 0.5	40	154.5	0.0
		14歳	155.8	155.8	0.0	156.4	△ 0.6	40	156.1	△ 0.3
高等学校		15歳	156.7	156.5	0.2	157.1	△ 0.4	33	156.6	0.1
		16歳	157.2	157.6	△ 0.4	157.7	△ 0.5	31	157.5	△ 0.3
		17歳	157.1	157.0	0.1	158.0	△ 0.9	45	157.4	△ 0.3

(注1) 年齢は、各年4月1日現在の満年齢である。以下の各表について同じ。

(注2) 幼稚園には、幼保連携型認定こども園、小学校には義務教育学校(第1～6学年)、中学校には義務教育学校(第7～9学年)及び中等教育学校の前期課程、高等学校には中等教育学校の後期課程を含む。以下の各表について同じ。

(注3) 男女それぞれの5歳～17歳のうち、最高値に色を付けている。以下の各表について同じ。

図 1 年齢別 前年度との身長差

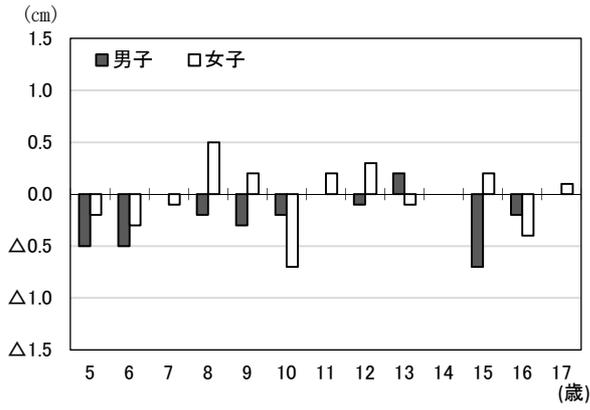


図 2 年齢別 全国との身長差

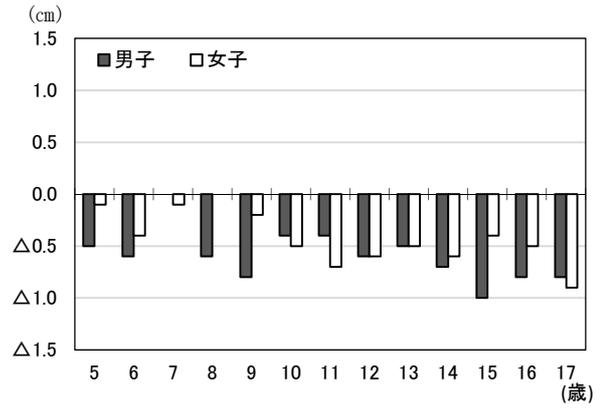


図 3 年齢別 親世代との身長差

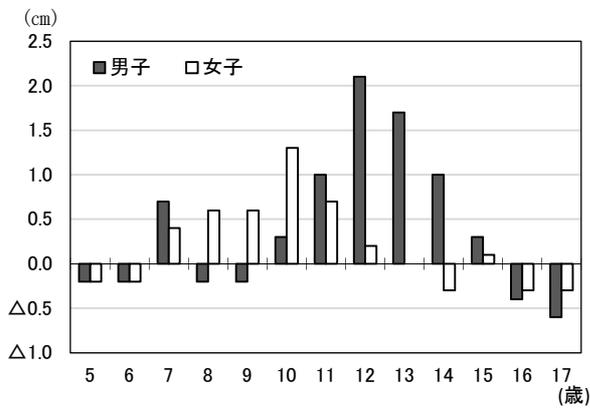
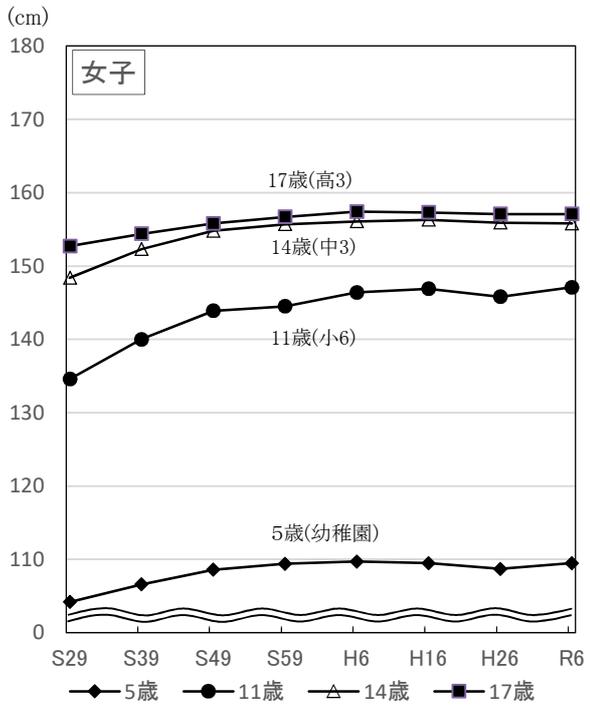
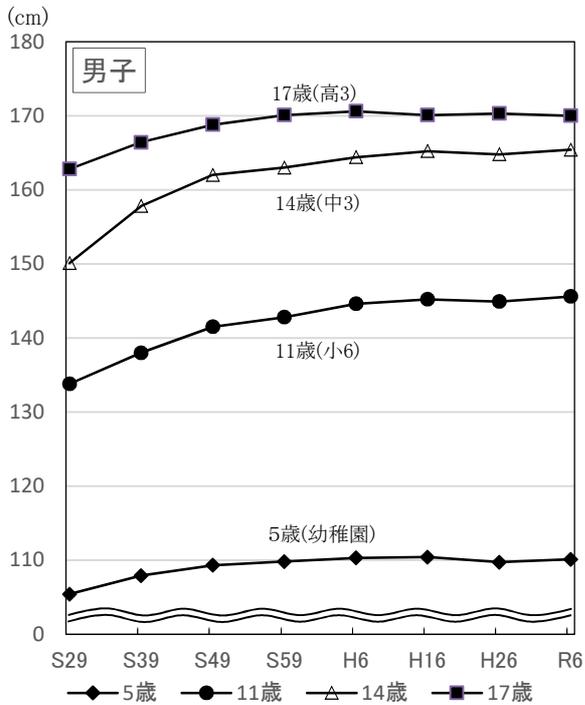


図 4 身長の平均値の推移



(2) 体重

① 前年度との比較(図5)

- ・男子は、8歳で同じ、5歳、6歳、7歳、9歳、11歳、12歳、13歳、14歳、15歳、16歳で下回り、他の年齢で上回っている。
- ・女子は、8歳、12歳、14歳で同じ、5歳、6歳、10歳、13歳、16歳、17歳で下回り、他の年齢で上回っている。

② 全国平均値との比較(図6)

- ・男子は、5歳、6歳、8歳、9歳、11歳、12歳、13歳、14歳、15歳、16歳、17歳で下回り、他の年齢で上回っている。
- ・女子は、15歳で同じ、5歳、6歳、8歳、10歳、11歳、12歳、13歳、16歳、17歳で下回り、他の年齢で上回っている。

③ 親の世代との比較(図7)

- ・男子は、5歳、6歳、15歳、16歳、17歳で下回り、他の年齢で上回っている。
- ・女子は、5歳、12歳、15歳、16歳、17歳で下回り、他の年齢で上回っている。

④ 体重の平均値の推移(図8)

表2 年齢別 体重の平均値(岡山県) (単位:kg)

区 分		令和6年度 A	令和5年度 B	差 A-B	令和6年度 全国(C)	差 A-C	全国 順位	平成6年度 親の世代(D)	差 A-D	
男 子	幼稚園	5歳	18.7	18.8	△ 0.1	19.0	△ 0.3	43	19.0	△ 0.3
		6歳	21.1	21.5	△ 0.4	21.4	△ 0.3	39	21.2	△ 0.1
	小学校	7歳	24.4	24.5	△ 0.1	24.2	0.2	12	23.5	0.9
		8歳	27.5	27.5	0.0	27.6	△ 0.1	30	26.9	0.6
		9歳	30.7	31.4	△ 0.7	31.2	△ 0.5	41	30.3	0.4
		10歳	35.3	35.2	0.1	35.2	0.1	21	33.7	1.6
		11歳	39.0	39.1	△ 0.1	39.6	△ 0.6	38	37.7	1.3
	中学校	12歳	44.5	45.4	△ 0.9	45.3	△ 0.8	42	43.0	1.5
		13歳	49.7	49.8	△ 0.1	50.5	△ 0.8	40	48.5	1.2
		14歳	54.0	54.3	△ 0.3	55.0	△ 1.0	46	53.6	0.4
	高等学校	15歳	57.4	58.5	△ 1.1	59.0	△ 1.6	47	58.3	△ 0.9
		16歳	59.4	60.0	△ 0.6	60.5	△ 1.1	42	60.1	△ 0.7
		17歳	62.0	61.6	0.4	62.2	△ 0.2	29	62.6	△ 0.6
	女 子	幼稚園	5歳	18.6	18.7	△ 0.1	18.7	△ 0.1	29	18.7
6歳			20.9	21.3	△ 0.4	21.0	△ 0.1	25	20.7	0.2
小学校		7歳	23.8	23.7	0.1	23.7	0.1	12	23.3	0.5
		8歳	26.6	26.6	0.0	26.9	△ 0.3	34	26.4	0.2
		9歳	30.8	30.5	0.3	30.5	0.3	13	29.9	0.9
		10歳	34.3	35.5	△ 1.2	35.0	△ 0.7	39	33.7	0.6
		11歳	40.0	39.6	0.4	40.1	△ 0.1	27	38.8	1.2
中学校		12歳	43.8	43.8	0.0	44.4	△ 0.6	41	44.3	△ 0.5
		13歳	47.2	48.2	△ 1.0	47.5	△ 0.3	35	46.9	0.3
		14歳	49.7	49.7	0.0	49.6	0.1	28	49.5	0.2
高等学校		15歳	51.1	51.0	0.1	51.1	0.0	26	51.9	△ 0.8
		16歳	51.8	52.0	△ 0.2	52.0	△ 0.2	33	53.8	△ 2.0
		17歳	52.1	52.2	△ 0.1	52.5	△ 0.4	35	52.7	△ 0.6

図 5 年齢別 前年度との体重差

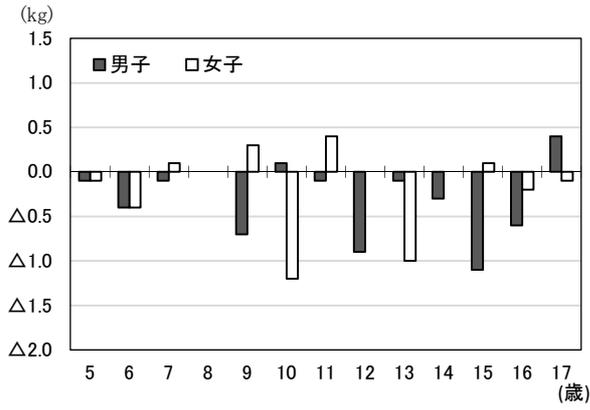


図 6 年齢別 全国との体重差

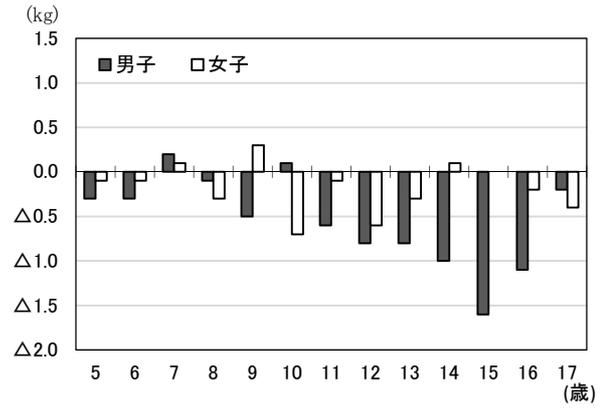


図 7 年齢別 親世代との体重差

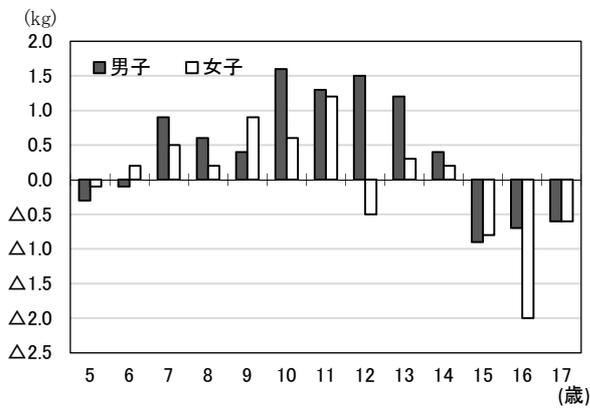
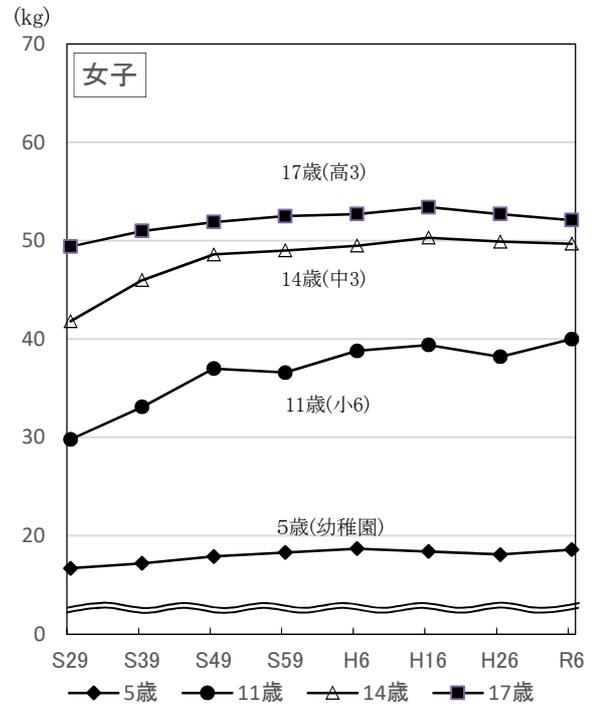
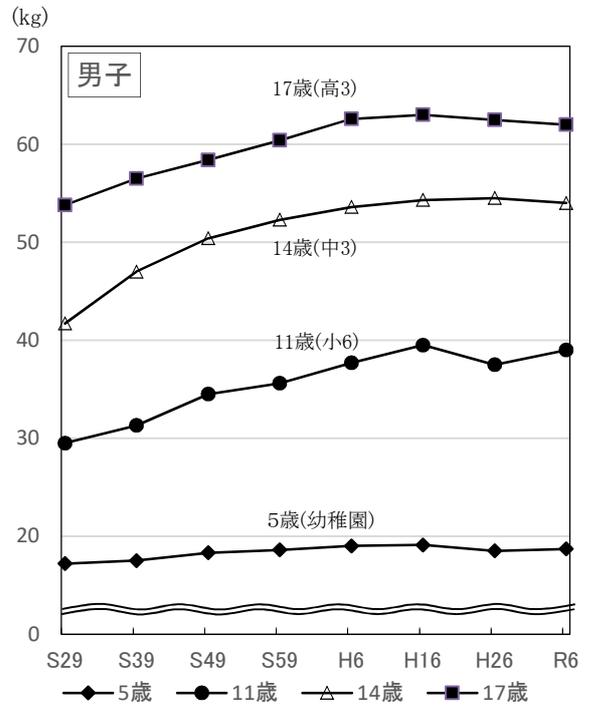


図 8 体重の平均値の推移



(3) 年間発育量

① 身長の間年発育量

- ・平成18年度生まれ(令和6年度17歳)の間年発育量をみると、男子は12歳時に、女子は9歳時に発育量が最大になっている。
- ・親の世代(平成6年度17歳・昭和51年度生まれ)の間年発育量をみると、男子は12歳時に、女子は10歳時に発育量が最大になっている。

表3 平成18年度生まれと昭和51年度生まれの者の間年発育量の比較(身長) (単位:cm)

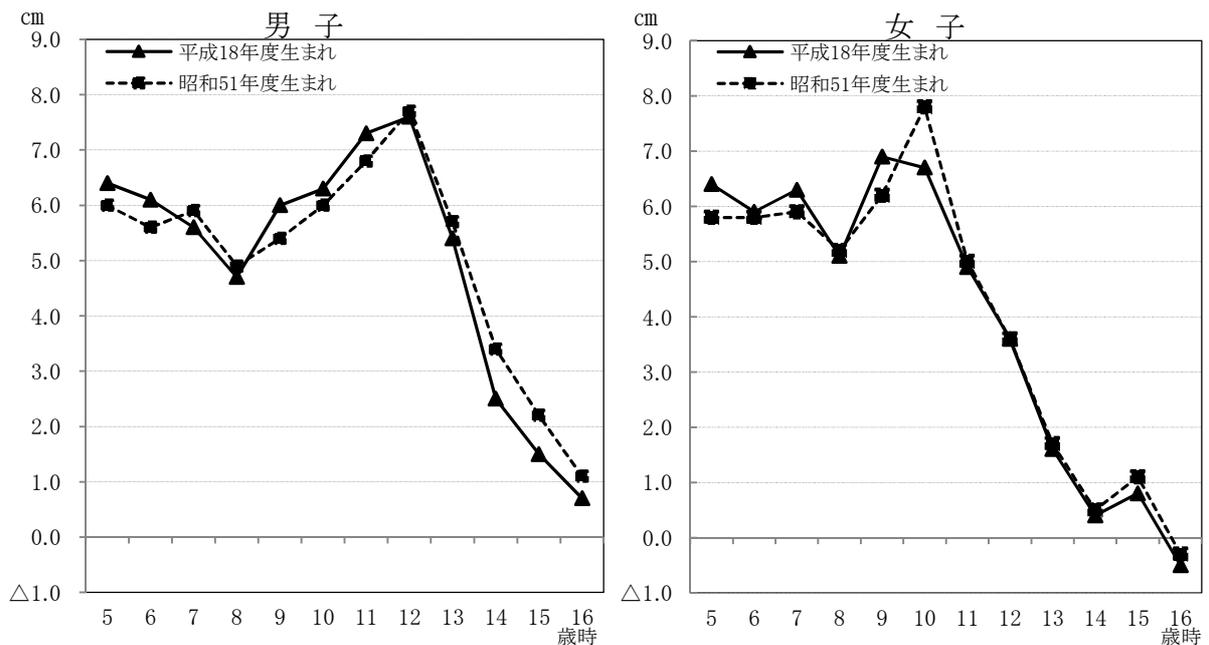
区分		男 子						女 子					
		平成18年度生まれ (令和6年度17歳)			昭和51年度生まれ (平成6年度17歳)			平成18年度生まれ (令和6年度17歳)			昭和51年度生まれ (平成6年度17歳)		
		岡山県 (A)	全国 (B)	差 (A-B)									
幼稚園	5歳時	6.4	6.1	0.3	6.0	5.8	0.2	6.4	6.1	0.3	5.8	5.9	△0.1
小学校	6歳時	6.1	5.8	0.3	5.6	5.8	△0.2	5.9	5.9	0.0	5.8	5.7	0.1
	7歳時	5.6	5.7	△0.1	5.9	5.5	0.4	6.3	5.8	0.5	5.9	5.7	0.2
	8歳時	4.7	5.5	△0.8	4.9	5.4	△0.5	5.1	6.1	△1.0	5.2	5.9	△0.7
	9歳時	6.0	5.4	0.6	5.4	5.3	0.1	6.9	6.7	0.2	6.2	6.4	△0.2
	10歳時	6.3	6.2	0.1	6.0	5.9	0.1	6.7	6.7	0.0	7.8	6.7	1.1
	11歳時	7.3	7.6	△0.3	6.8	7.2	△0.4	4.9	5.1	△0.2	5.0	5.5	△0.5
中学校	12歳時	7.6	8.6	△1.0	7.7	7.5	0.2	3.6	3.3	0.3	3.6	3.3	0.3
	13歳時	5.4	4.3	1.1	5.7	6.0	△0.3	1.6	1.3	0.3	1.7	1.9	△0.2
	14歳時	2.5	2.9	△0.4	3.4	3.4	0.0	0.4	0.7	△0.3	0.5	0.6	△0.1
高等学校	15歳時	1.5	1.3	0.2	2.2	1.8	0.4	0.8	0.6	0.2	1.1	0.6	0.5
	16歳時	0.7	0.9	△0.2	1.1	0.9	0.2	△0.5	0.2	△0.7	△0.3	0.3	△0.6

(注1)間年発育量とは、1年間の平均的な身長増加量(cm)の数値を表したものである。

例えば、平成18年度生まれ(令和6年度17歳)の「5歳時」の間年発育量は、平成25年度調査6歳の者の身長から平成24年度調査5歳の者の身長を引いた数値である。

(注2)網掛け部分は、5～16歳時のうち最大の間年発育量を示す。

図9 平成18年度生まれと昭和51年度生まれの者の間年発育量の比較(岡山県・身長)



② 体重の年間発育量

- ・平成18年度生まれの年間発育量をみると、男子は11歳時に、女子は11歳時に発育量が最大になっている。
- ・親の世代の年間発育量をみると、男子は12歳時に、女子は10歳時に発育量が最大になっている。

表4 平成18年度生まれと昭和51年度生まれの者の年間発育量の比較(体重) (単位:kg)

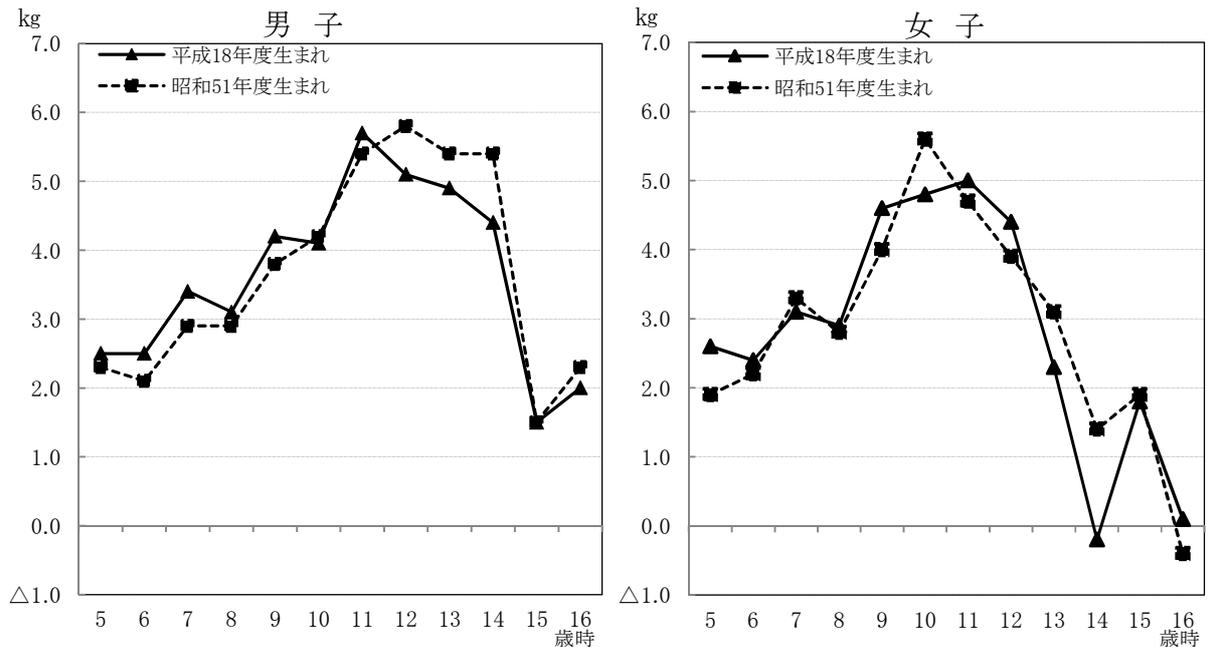
区分		男 子						女 子					
		平成18年度生まれ (令和6年度17歳)			昭和51年度生まれ (平成6年度17歳)			平成18年度生まれ (令和6年度17歳)			昭和51年度生まれ (平成6年度17歳)		
		岡山県 (A)	全国 (B)	差 (A-B)									
幼稚園	5歳時	2.5	2.4	0.1	2.3	2.0	0.3	2.6	2.4	0.2	1.9	2.1	△0.2
小学校	6歳時	2.5	2.7	△0.2	2.1	2.5	△0.4	2.4	2.5	△0.1	2.2	2.3	△0.1
	7歳時	3.4	2.9	0.5	2.9	3.0	△0.1	3.1	3.0	0.1	3.3	3.0	0.3
	8歳時	3.1	3.7	△0.6	2.9	3.2	△0.3	2.9	3.4	△0.5	2.8	3.4	△0.6
	9歳時	4.2	3.6	0.6	3.8	3.7	0.1	4.6	4.2	0.4	4.0	4.2	△0.2
	10歳時	4.1	4.2	△0.1	4.2	4.0	0.2	4.8	5.1	△0.3	5.6	4.9	0.7
	11歳時	5.7	5.8	△0.1	5.4	6.0	△0.6	5.0	4.7	0.3	4.7	5.3	△0.6
中学校	12歳時	5.1	6.7	△1.6	5.8	5.6	0.2	4.4	4.1	0.3	3.9	3.7	0.2
	13歳時	4.9	3.8	1.1	5.4	5.5	△0.1	2.3	2.1	0.2	3.1	2.7	0.4
	14歳時	4.4	4.4	0.0	5.4	4.8	0.6	△0.2	1.2	△1.4	1.4	2.0	△0.6
高等学校	15歳時	1.5	1.3	0.2	1.5	2.2	△0.7	1.8	1.0	0.8	1.9	0.8	1.1
	16歳時	2.0	1.8	0.2	2.3	1.4	0.9	0.1	0.3	△0.2	△0.4	0.1	△0.5

(注1)年間発育量とは、1年間の平均的な体重の増加量(kg)の数値を表したものを。

例えば、平成18年度生まれ(令和6年度17歳)の「5歳時」の年間発育量は、平成25年度調査6歳の者の体重から平成24年度調査5歳の者の体重を引いた数値である。

(注2)網掛け部分は、5～16歳時のうち最大の年間発育量を示す。

図10 平成18年度生まれと昭和51年度生まれの者の年間発育量の比較(岡山県・体重)



(4) 肥満・痩身

① 肥満傾向

- ・男子は、10歳、女子は、11歳で肥満傾向が最大になっている。
- ・前年度と比較すると、男子は、9歳、12歳、15歳、16歳、17歳で下回り、他の年齢で上回っている。

女子は、5歳、6歳、8歳、10歳、12歳、13歳、17歳で下回り、他の年齢で上回っている。

- ・全国と比較すると、男子は、5歳、7歳、9歳、11歳、12歳、13歳、14歳、15歳、16歳で下回り、他の年齢で上回っている。

女子は、8歳、10歳、12歳、13歳で下回り、他の年齢で上回っている。

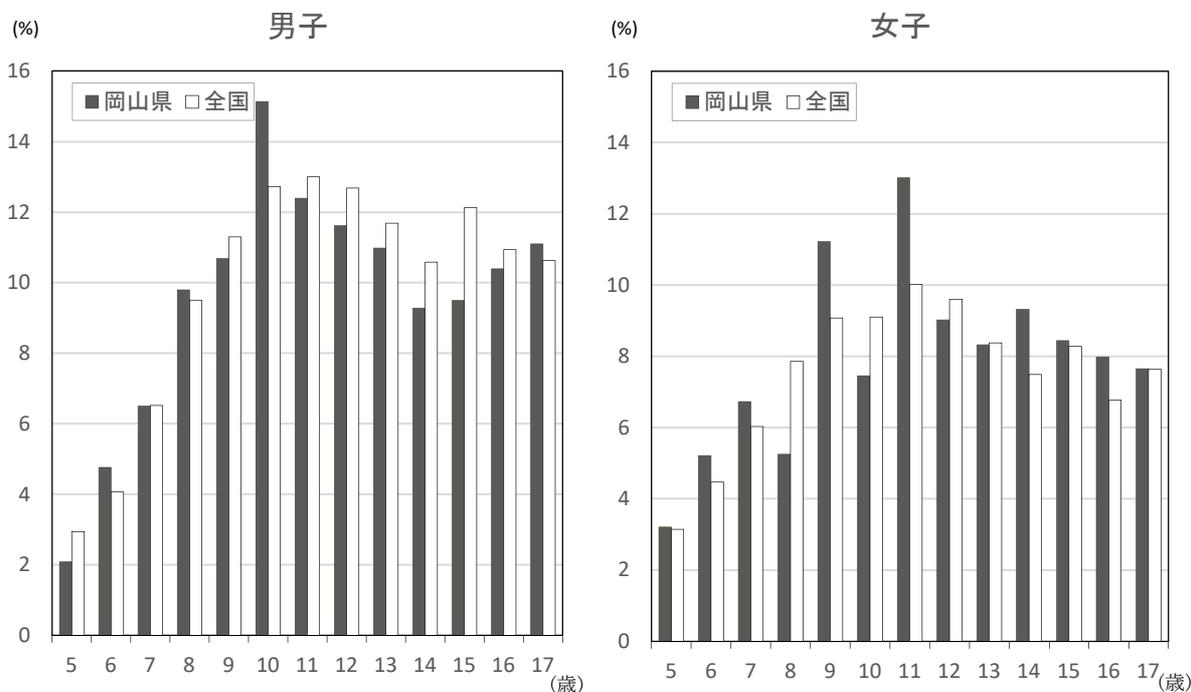
表 5 年齢別 肥満傾向児の割合(岡山県) (単位:%)

区 分	年齢	男 子					女 子				
		令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	差 (A-B)	令和6年度 全国(C)	差 (A-C)	令和6年度 (D)	令和5年度 (E)	差 (D-E)	令和6年度 全国(F)	差 (D-F)
幼稚園	5歳時	2.08	1.52	0.56	2.94	△0.86	3.21	5.19	△1.98	3.14	0.07
	6歳時	4.76	3.90	0.86	4.07	0.69	5.21	6.38	△1.17	4.47	0.74
小学校	7歳時	6.50	6.40	0.10	6.52	△0.02	6.73	5.99	0.74	6.03	0.70
	8歳時	9.80	8.71	1.09	9.51	0.29	5.25	7.49	△2.24	7.86	△2.61
	9歳時	10.68	13.26	△2.58	11.30	△0.62	11.22	8.52	2.70	9.08	2.14
	10歳時	15.14	13.57	1.57	12.73	2.41	7.45	10.74	△3.29	9.10	△1.65
	11歳時	12.39	11.68	0.71	13.00	△0.61	13.01	9.29	3.72	10.02	2.99
中学校	12歳時	11.62	13.57	△1.95	12.68	△1.06	9.02	9.42	△0.40	9.60	△0.58
	13歳時	10.98	9.97	1.01	11.69	△0.71	8.32	10.35	△2.03	8.38	△0.06
	14歳時	9.28	9.12	0.16	10.58	△1.30	9.32	7.77	1.55	7.49	1.83
高等学校	15歳時	9.50	10.58	△1.08	12.13	△2.63	8.44	8.31	0.13	8.28	0.16
	16歳時	10.39	11.92	△1.53	10.94	△0.55	7.98	5.94	2.04	6.77	1.21
	17歳時	11.10	11.73	△0.63	10.63	0.47	7.65	9.64	△1.99	7.64	0.01

(注) 肥満傾向児とは、性別・年齢別・身長別標準体重から肥満度を求め、肥満度が20%以上の者。

$$\text{肥満度} = (\text{実測体重} - \text{身長別標準体重}) / \text{身長別標準体重} \times 100(\%)$$

図 11 年齢別 肥満傾向児の全国との比較



(注) 肥満傾向児について、現行と同様の算出方法は、平成18年度から実施している。

② 痩身傾向

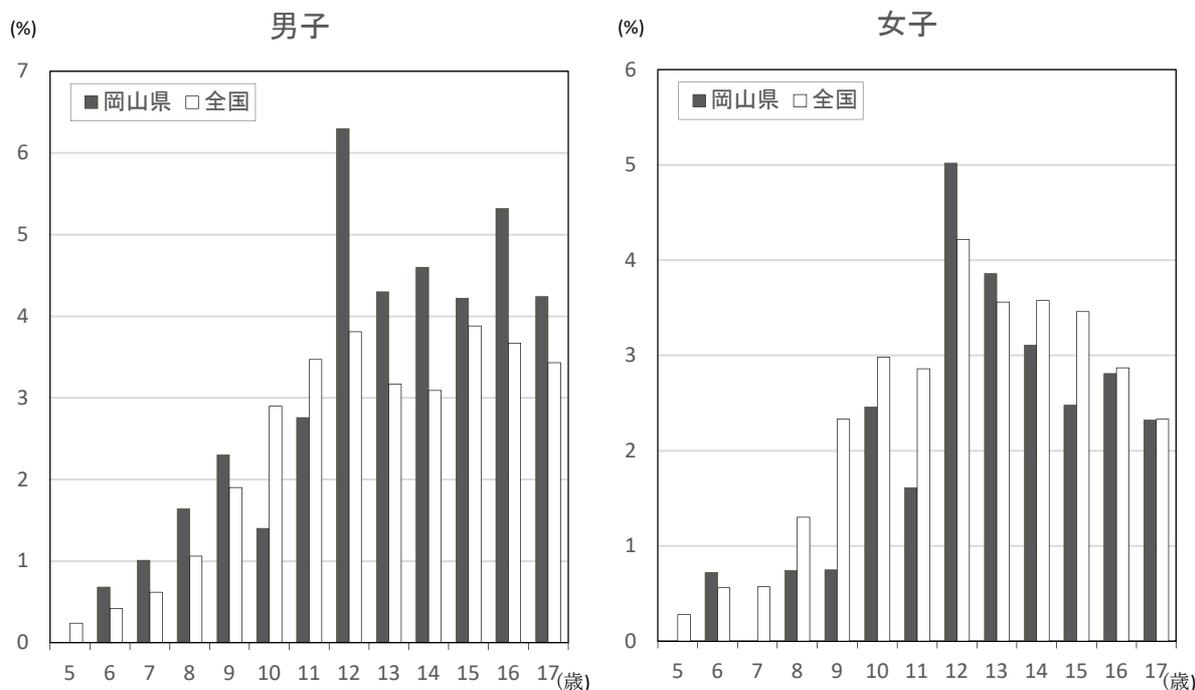
- ・男子は、12歳、女子は、12歳で痩身傾向が最大になっている。
- ・前年度と比較すると、男子は、5歳、6歳、10歳、11歳、17歳で下回り、他の年齢で上回っている。
- 女子は、5歳、6歳、7歳、9歳、14歳、15歳で下回り、他の年齢で上回っている。
- ・全国と比較すると、男子は、5歳、10歳、11歳で下回り、他の年齢で上回っている。
- 女子は、5歳、7歳、8歳、9歳、10歳、11歳、14歳、15歳、16歳、17歳で下回り、他の年齢で上回っている。

表 6 年齢別 痩身傾向児の割合(岡山県) (単位:%)

区 分		男 子					女 子				
		令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	差 (A-B)	令和6年度 全国(C)	差 (A-C)	令和6年度 (D)	令和5年度 (E)	差 (D-E)	令和6年度 全国(F)	差 (D-F)
幼稚園	5歳時	-	0.14	△0.14	0.24	△0.24	-	0.45	△0.45	0.28	△0.28
小学校	6歳時	0.68	0.71	△0.03	0.42	0.26	0.72	1.21	△0.49	0.56	0.16
	7歳時	1.01	0.88	0.13	0.62	0.39	-	0.60	△0.60	0.57	△0.57
	8歳時	1.64	0.97	0.67	1.06	0.58	0.74	0.62	0.12	1.30	△0.56
	9歳時	2.30	0.73	1.57	1.90	0.40	0.75	0.90	△0.15	2.33	△1.58
	10歳時	1.40	2.54	△1.14	2.90	△1.50	2.46	2.02	0.44	2.98	△0.52
中学校	11歳時	2.76	3.31	△0.55	3.47	△0.71	1.61	1.54	0.07	2.86	△1.25
	12歳時	6.30	3.23	3.07	3.81	2.49	5.02	3.95	1.07	4.22	0.80
	13歳時	4.30	2.21	2.09	3.17	1.13	3.86	1.76	2.10	3.56	0.30
高等学校	14歳時	4.60	2.52	2.08	3.09	1.51	3.11	3.23	△0.12	3.58	△0.47
	15歳時	4.22	3.94	0.28	3.88	0.34	2.48	3.10	△0.62	3.46	△0.98
	16歳時	5.32	4.10	1.22	3.67	1.65	2.81	2.47	0.34	2.87	△0.06
	17歳時	4.24	4.44	△0.20	3.43	0.81	2.32	1.83	0.49	2.33	△0.01

(注) 痩身傾向児とは、性別・年齢別・身長別標準体重から肥満度を求め、肥満度が-20%以下の者。
 肥満度=(実測体重-身長別標準体重)/身長別標準体重×100(%)

図 12 年齢別 痩身傾向児の全国との比較



(注) 痩身傾向児について、現行と同様の算出方法は、平成18年度から実施している。